

最近の景気動向と企業経営に関するアンケート調査

一般社団法人岡山経済同友会

※ ご回答は、別紙記載の「回答方法」をご参考に、**11月21日(金)**までに FAX またはインターネット上よりご回答ください。

I. 貴社について

【1】貴社の業種(主たる事業一つ)

製造業			非製造業	
1. 食料品・飲料	7. 鉄鋼	14. 建設業	20. 通信・情報サービス	
2. 繊維・衣服	8. 非鉄金属	15. 卸売業	21. マスコミ	
3. 紙・紙製品	9. 金属製品	16. 小売業	22. 飲食店・宿泊	
4. 石油・化学	10. 一般機械	17. 運輸・倉庫	23. 医療・福祉	
5. ゴム製品	11. 電気機械	18. 金融・保険	24. 教育、学習支援業	
6. 窯業・土石	12. 輸送用機械	19. 電気・ガス	25. その他サービス業	
	13. その他製造		26. その他	

【2】従業員数(全社：契約社員・パート・アルバイト等を含む)

- | | | | |
|--------------|----------------|------------|-------------|
| 1. 5人以下 | 2. 6人～20人 | 3. 21人～50人 | 4. 51人～100人 |
| 5. 101人～300人 | 6. 301人～1,000人 | 7. 1,000人超 | |

【3】直近の売上高(単独)

- | | | |
|-----------------|------------------|-------------------|
| 1. 1億円未満 | 2. 1億円以上10億円未満 | 3. 10億円以上30億円未満 |
| 4. 30億円以上50億円未満 | 5. 50億円以上100億円未満 | 6. 100億円以上300億円未満 |
| 7. 300億円以上 | | |

【4】海外との取引状況

(1)輸出取引

- | | | | |
|---------------|---------------|------------------|-------|
| 1. あり(米国向け含む) | 2. あり(米国向け以外) | 3. 輸出型メーカーに部品等納入 | 4. なし |
|---------------|---------------|------------------|-------|

(2)輸入取引

- | | |
|-------|-------|
| 1. あり | 2. なし |
|-------|-------|

【5】本社の所在地

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岡山県 | 2. 広島県 | 3. 香川県 | 4. 兵庫県 | 5. 大阪府 |
| 6. 東京都 | 7. その他 | | | |

II. 貴社の業況や取り巻く環境変化について

【1】売上高と経常利益、人件費と従業員数の動向について

コロナウイルス感染拡大前の令和元年度上期の売上高・経常利益等をそれぞれ 100 とした場合、どの程度の水準で推移していますか。令和 6 年度上半期～令和 7 年度下半期の半期ごとに、おおよその数字を各欄に記入して下さい。

※(5)から(8)について、経常利益が赤字の場合は記入不要です。

	令和元年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	上期	下期	上期	下期	上期実績 見込み	下期 計画
売上高	100		(1)	(2)	(3)	(4)
経常利益	100		(5)	(6)	(7)	(8)
人件費	100		(9)	(10)	(11)	(12)
常用労働者	100		(13)	(14)	(15)	(16)
パートタイム 労働者	100		(17)	(18)	(19)	(20)

【2】資金繰りについて

貴社の資金繰りについておうかがいします。現在の貴社の資金繰りをどのように感じておられますか。最もあてはまるものを 1 つだけ選んで、回答欄に記入してください。

①楽である ②やや楽である ③特に厳しくない ④やや厳しい ⑤厳しい

【3】為替レートの水準について

(1) 1 ドル 110 円程度で推移していた令和元年度の相場と比較して円安傾向にある近時の為替レート水準は、貴社の収益にどの程度影響していますか。最もあてはまるものを 1 つだけ選んで、回答欄に記入してください。

①悪影響がある ②やや悪影響がある ③ほとんど影響はない
④やや好影響がある ⑤好影響がある

(2) 輸出取引または輸入取引のある企業におうかがいします。採算のとれる円／ドル相場は何円以上（以下）からですか。金額を回答欄に記入し、以上/以下のいずれかに○印をしてください。

【4】賃金について

(1) 一人当たりの冬季賞与の前年比増減についてどのようにお考えですか。最もあてはまるものを 1 つだけ選んで、回答欄に記入してください。

①20%以上増加を検討 ②15%以上～20%未満増加を検討
③10%以上～15%未満増加を検討 ④5%以上～10%未満増加を検討
⑤0～5%未満増加を検討 ⑥前年並み
⑦0～5%未満減少を検討 ⑧5%以上～10%未満減少を検討
⑨10%以上～20%未満減少を検討 ⑩20%以上減少を検討
⑪わからない、特に考えていない

(2) 賃金改定について、ベースアップや定期昇給について今年度の実施状況と、来年度のお考えについてお尋ねします。最もあてはまるものを 1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①ベースアップと定期昇給を検討（一部社員限定含む。以下同じ）
- ②ベースアップを検討（定期昇給は見送り）
- ③定期昇給を検討（ベースアップは見送り）
- ④ベースアップ、定期昇給ともに見送りを検討
- ⑤年俸制のため社員一律のベースアップ、定期昇給は無関係
- ⑥わからない、特に考えていない

(3) (2)で①または②と回答した方にお尋ねします。ベースアップの上昇幅について、最もあてはまるものを 1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①0%超～1%未満増加を検討 ②1%以上～2%未満増加を検討
- ③2%以上～3%未満増加を検討 ④3%以上～5%未満増加を検討
- ⑤5%以上～10%未満増加を検討 ⑥10%以上増加を検討

【5】物価について

(1) 貴社では物価上昇の影響を受けていますか。最も当てはまるものを 1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①大きなマイナスの影響がある ②一定程度マイナスの影響がある
- ③わずかだがマイナスの影響がある ④影響はない
- ⑤プラスの影響がある ⑥わからない

(2) (1)で①～③と回答した（マイナスの影響がある）方にお尋ねします。具体的にどのような影響が出ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ①仕入コスト（原材料、商品など）の上昇 ②仕入困難・在庫不足
- ③経費の上昇（燃料費、外注費、光熱費など） ④取引先からの値上げ要請
- ⑤利益率の低下 ⑥資金繰りの悪化
- ⑦売上減少（物価上昇分を製商品・サービスに転嫁したことによる）
- ⑧その他（ ）

(3) 貴社の主力製品・サービスを製造・販売するための「平均仕入価格」、主力製品・サービスの「平均販売価格」が1年前と比べ、現時点でどの程度下落、もしくは上昇していますか。また現時点と比べ、1年後はどの程度下落、もしくは上昇するか、どのようにお考えですか。最も当てはまるものを それぞれ1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①10%以上 ②8%以上～10%未満 ③6%以上～8%未満
- ④4%以上～6%未満 ⑤2%以上～4%未満 ⑥0超～2%未満
- ⑦▲2%以上～0%未満 ⑧▲4%以上～▲2%未満 ⑨▲6%以上～▲4%未満
- ⑩▲8%以上～▲6%未満 ⑪▲10%以上～▲8%未満 ⑫▲10%未満
- ⑬変わらない

【6】人手について

貴社の人手の充足感について、最もあてはまるものを 1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①全体的に人手不足である ②一部業務で人手不足である ③過不足はない
- ④どちらかといえば過剰である ⑤人手は余っている

【7】生成 AI の利活用

(1) 貴社では生成 AI（ChatGPT や Bard など）を業務に活用していますか。最もあてはまるものを 1 つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①無条件で活用している ②一定のルールを定めた上で活用している ③検討している
④活用していない⑤その他（ ）

(2) (1)で①～③と回答した（活用している、検討している）方にお尋ねします。生成 AI を業務で活用する目的は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ①業務の効率化・省力化 ②イノベーションの促進 ③新たな視点の発見
④外注費などのコスト削減 ⑤試験的に活用している ⑥他社が活用しているから
⑦特にない ⑧その他（ ）

(3) (1)で④と回答した（活用していない）方にお尋ねします。生成 AI を業務活用しない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ①情報の正確性に欠けるから ②情報漏洩のリスクがあるから
③どのように活用できるか思いつかないから ④社員の思考能力が低下するから
⑤法整備が進んでいないから ⑥運用方針を整理できない
⑦これまでの文化・慣習などを破壊しかねない ⑧特にない
⑨その他 ()

III. 景気と経済財政政策について

【1】景気の現状と見通しについて

(1) 貴社では景気の現状をどのように思われますか。最もあてはまるものを 1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①拡大している ②回復している ③回復に向けた動きがみられる
④持ち直している ⑤横ばいである ⑥減速している ⑦悪化している

(2) そのように判断する理由は何ですか。要因を3つ以内で選んで回答欄に記入してください。

- ①個人消費の動向 ②住宅投資の動向 ③設備投資の動向 ④公共投資の動向 ⑤輸出の動向
⑥在庫調整の動向 ⑦企業収益の動向 ⑧雇用情勢の動向 ⑨物価の動向 ⑩米国経済の動向
⑪欧州経済の動向 ⑫中国経済の動向 ⑬株価の動向 ⑭為替相場の動向 ⑮経済対策の動向
⑯その他（ ）

(3) 貴社では今後1年程度の景気のシナリオをどのように予測されますか。最もあてはまるものを1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①回復軌道に復し、回復が続く ②回復軌道に復するも、足踏みする
③足踏みする ④減速する ⑤悪化する

(4) そのように判断する理由は何ですか。要因を3つ以内で選んで回答欄に記入してください。

- ①個人消費の動向 ②住宅投資の動向 ③設備投資の動向 ④公共投資の動向 ⑤輸出の動向
⑥在庫調整の動向 ⑦企業収益の動向 ⑧雇用情勢の動向 ⑨物価の動向 ⑩米国経済の動向
⑪欧州経済の動向 ⑫中国経済の動向 ⑬株価の動向 ⑭為替相場の動向 ⑮経済対策の動向
⑯その他（ ）

【2】米国の関税政策について

2025 年 1 月に第二次トランプ政権が発足して以降、各国に対して矢継ぎ早に追加関税を課しています。政府間での交渉により、日本への自動車関税は 25%から 15%に引き下げられたものの、関税政策以前の 2.5%からは大きくなっています。

このような状況を踏まえ、米国の関税政策が貴社に与える影響を一つ選んでください。また、影響がある場合、そのように考える具体的な影響を全て、悪影響がある場合には実施・検討している対策を全て教えてください。

(1) 自社への影響について、最もあてはまるものを1つだけ選んで、回答欄に記入してください。

- ①プラスの影響が大きい ②プラスの影響がやや大きい ③どちらともいえない
④マイナスの影響がやや大きい ⑤マイナスの影響が大きい ⑥わからない ⑦影響はない

(2) (1)で①～⑤を選択した方にお尋ねします。具体的な影響としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- ①米国の消費低迷による売上の減少 ②販売先の生産体制見直しによる受注・販売量の減少
③販売先からの値下げ要請 ④関税の価格転嫁による販売量の減少 ⑤関税による利益減少
⑥米国にある生産拠点での受注・生産増加 ⑦新規販売先の獲得 ⑧その他（ ）

(3) (2)で①～⑤を選択した方にお尋ねします。実施・検討している対策としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- ①新規販売先の獲得 ②値下げによる販売先の確保 ③値上げ（価格転嫁）による利益の確保
④経費削減 ⑤競合他社との差別化 ⑥調達先の見直し ⑦取扱品目の見直し
⑧米国向け取引の縮小・撤退 ⑨特になし ⑩その他（ ）

【3】国、地方公共団体に対する要望事項

国にどのような施策に優先的に取り組んでほしいですか。次の中から最も当てはまるものを 5 つ選んで、優先順位の高い順にご記入下さい。

- | | |
|------------------|------------------|
| ①円安への対応 | ②デジタル化、DX 対応支援 |
| ③電力の安定供給 | ④再生可能エネルギーへの転換促進 |
| ⑤医療・福祉、農業などの規制改革 | ⑥財政健全化の実行 |
| ⑦法人税の減税 | ⑧研究開発の支援 |
| ⑨交易条件の改善 | ⑩社会保障の改革の推進 |
| ⑪設備投資の優遇策 | ⑫物価高対策 |
| ⑬企業再生、事業承継の円滑化支援 | ⑭安全保障対策の推進 |
| ⑮防災・減災対策の強化 | ⑯金利上昇への対応 |
| ⑰その他() | |

優先順位	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番
選択番号					

～ご協力ありがとうございました～